

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校就学援助費
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	18,560	17,700		17,700			17,700	▲ 860
財源内訳	国	191	196	196			196	5
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	18,369	17,504		17,504			17,504

事業概要	経済的理由により就学困難な児童に対し、義務教育を受けるために必要な経費(給食費、校外活動費など)を援助する。	今年度見直し事項	
事業目的	就学に係る必要経費の一部を援助し、家庭の経済的負担を軽減することで、すべての子どもが等しく教育力の向上を図ることができる。		
現状と背景	離婚率の上昇、経済不況の深刻化により、就学援助を受ける児童数の割合は年々増加している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校教育振興費
補助単独の別	補助

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	13,310	12,970		12,970			12,970	▲ 340
財源内訳	国	700	400	400			400	▲ 300
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	12,610	12,570		12,570			12,570

事業概要	小学校教育に必要な教科書、教材備品等の購入。連合体育大会・水泳大会・音楽会等の、各種大会に児童を輸送するためのバス借り上げ料、作品展開催のための会場使用料などの経費を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	教育活動に必要な物品を購入するなど、諸条件を整備して教育の充実・振興を図る。		
現状と背景	平成23年度からの新しい学習指導要領の全面実施に向けての移行措置期間である。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校教育訪問調査研究派遣事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	200	200		0	200		200	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	200	200		0	200		200

事業概要	本市の教育課程等について、県外の研究推進校を視察・調査し、その成果を市内小学校へ広める。	今年度見直し事項	
事業目的	参考となる推進校の取組を本市学校教育に取り入れ、教育課程等に反映する。		
現状と背景	教育の取り巻く環境は日々変化している。平成20年度から派遣者の数を減らし、より効率的な視察・調査を心がけている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校特色ある学校経営支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	990	960		940			940	▲ 50
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	990	960		940			940

事業概要	学校長が特別講師を招いて講習を受けるなど、様々な自主事業を計画実施して市の教育方針である「心豊かでたくましい人間づくり」を推進する。	今年度見直し事項	
事業目的	学校長が独自に企画立案した事業を展開することで、特色ある学校づくりができるとともに、学校長としての優れた経営感覚が養われる。		
現状と背景	平成18年度より、積極的でやる気のある学校には、定額配分の他、教育長配分を与え、より活性化を図っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校コンピューター教育振興事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	13,773	13,528		13,528			13,528	▲ 245
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	13,773	13,528		13,528			13,528

事業概要	情報教育の基礎を学習するため、小学校のパソコン教室に必要な機器を整備するもので、インターネットの通信料、パソコンのリース料などを予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	パソコン操作の指導を受けるとともに、問題となっている有害サイト等の危険性などについても学習し、情報化社会に対応できる能力を身につける。		
現状と背景	児童用にパソコン教室に約20台のパソコンを配置し、実際に操作して情報教育の基礎技術を身につける。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校図書室職員配置事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	6,104	6,104		6,104			6,104	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	6,104	6,104		6,104			6,104

事業概要	蔵書整理や読書指導を充実させるため、各学校の図書室に職員1名を配置するもので、職員の賃金などを予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	図書室に専属の職員が配置されることで、速やかな本の検索が可能となる。また、職員との対話の中で児童の読書に対する興味が強まるなど、児童の読書活動が推進される。		
現状と背景	平成18年度に図書室の電算化を行い、学校、市民図書館が蔵書情報を共有し、互いに蔵書の貸し借りをを行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	沖縄・伊平屋村教育交流事業
補助単独の別	補助(寄付金)

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	2,500	2,500		2,500			2,500	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	2,500	2,500	2,500			2,500	0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	(株)海産物のきむらやの全面協力のもと、沖縄県伊平屋村教育委員会と協同して児童の健全育成のため、相互の地域特性を活かした相互訪問を行う。夏に各校の5年生児童の代表が伊平屋村を訪問し、冬には伊平屋村から児童が本市を訪問する。旅費、バスの借上げ料などを予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	それぞれの地域に特性があることから、貴重な体験に出会うとともに、互いの交流が深まり、視野の広い児童に育成することができる。		
現状と背景	作文等で選考された5年生の代表者が、夏休みに伊平屋村を訪問し、冬には伊平屋村から児童を招き、一緒にスキー等交流している。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	鳥取県小学校体育連盟負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	26	26		26			26	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	26	26		26			26

事業概要	鳥取県小学校体育連盟加入のための負担金	今年度見直し事項	
事業目的	鳥取県小学校体育連盟が主催する各種大会に出場するための負担金を払う。		
現状と背景		その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	小学校各種大会参加助成金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	389	368		368			368	▲ 21
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	389	368		368			368

事業概要	鳥取県小学校陸上大会など、出場選手を各種大会に派遣するために必要なバスの借上げ料を予算化している。	今年度見直し事項	
事業目的	各種大会での体験を通じて、協力や協調性が身につくなどの教育効果が期待できるとともに、本市における体育文化活動の振興を図ることができる。		
現状と背景		その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	境港市版社会科副読本作成事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	1,260		1,260			1,260	1,260
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	1,260		1,260			1,260

事業概要	小学生3年生を対象とした社会科副読本「私たちの境港市」を作成し、児童が地域社会の生活についての理解を深め主体的に学習に取り組むとともに、郷土を愛する心を育てるための教材とする。	今年度見直し事項	
事業目的	小学校3年生を対象とした社会科学習において、「私たちの境港市」と題した副読本を使うことにより、郷土についての関心を高め、郷土を愛する心を育てる。		
現状と背景	前回は平成19年度に3年間分(平成20～22年度)を作成。平成23年度から実施される新学習指導要領対応のものを新たに作成する必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	10	教育費
項	2	小学校費
目	3	教育振興費

所管課	教育総務課
事業名	平成22年度鳥取県西部地区教科用図書採択協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長調整 ④(増減額)	市長査定 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ⑥-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	68		68			68	68
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	68		68		68	68

事業概要	平成23年度から平成24年度まで使用する小学校教科用図書を採択するための協議会負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	西部地区市町村において種目ごとに同一の教科用図書を採択するための調査研究及び協議を行う。		
現状と背景	採択された教科書の使用期間は4年であり、現在の教科書は平成24年度までの予定であったが新学習指導要領による教科書が新たに発行されることとなったため、2年間分の教科用図書を採択する。	その他	